

東みよし

6月議会号



暑～い夏
—三庄児童館—

主な内容

新議会構成決まる	2
大クスを交流拠点に	5
一般質問に5人登壇	10

東みよし町議会

新体制でスタート

平成24年5月9日に開催した第2回臨時会では、調査が終了したため情報通信網整備検討特別委員会を廃止し、3つの常任委員会や4つの特別委員会、議会運営委員会の委員会構成の再編をしました。

また、議会選出の監査委員、国民健康保険運営協議会委員、一部事務組合議会議員などを選任しました。

教育厚生常任委員会



長谷川吉正委員、横関道忠委員、横関秋義委員
松浦明人委員長、堤 文明副委員長

住民課（国民健康保険、後期高齢者医療、年金に関する事務）、福祉課、健康づくり課、環境課（水道、下水道に関する事務を除く）、教育委員会、生涯学習課、学校教育課に関する事務の調査及び議案、陳情、請願等の審査を担当します。

総務常任委員会



加藤義博委員、宮 賢司委員、坂本健二委員
川原正一委員長、横関道忠副委員長

総務課、企画課、税務課、住民課（国民健康保険、後期高齢者医療、年金に関する事務を除く）、会計課に関する事務ならびに他の常任委員会に属しない事務の調査及び議案、陳情、請願等の審査を担当します。

◎定員8名
委員長 安藤 孝明
副委員長 横関 道忠
委員 松浦 幸一
委員 横山 敬一
委員 宮 賢司
委員 川原 正一
委員 坂本 健二
委員 坂本 正一

地域拠点整備事業 対策特別委員会

◎定員7名
委員長 横山 幸一
副委員長 松浦 明人
委員 堤 文明
委員 加藤 義博
委員 横関 道忠
委員 宮 賢司
委員 横関 秋義

吉野川堤防建設 促進特別委員会

◎定員5名
委員長 宮 賢司
副委員長 横関 秋義
委員 松浦 敬一
委員 松浦 明人
委員 川原 正一

議会運営委員会

5/9 第2回臨時会

この臨時会では、委員会構成の再編の他、工事請負契約の締結、教育委員会委員の選任など2議案を審議し、原案の通り可決しました。

人事案件

教育委員会委員



東コエ 西みけ 松江純夫氏

前任者が任期満了となるため、後任に松江純夫氏(47歳、加茂)を選任することに同意しました。任期は4年です。

工事請負契約の締結

体育館の老朽化、耐震化に伴い改築が計画されていた足代小学校体育館の工事請負入札が行われ、尾本住建㈱が落札しました。契約金額は、1億2,209万3,850円で、来年2月末には完成する予定です。



産業建設常任委員会



安藤孝明委員、坂本正一委員、横山幸一委員
松浦敬治委員長、中川祐司副委員長

産業課、建設課、環境課(水道、下水道に関する事務)、国土調査課に関する事務の調査及び議案、陳情、請願等の審査を担当します。

下水道等環境問題特別委員会

◎定員7名

- 委員長 中川 祐司
副委員長 長谷川吉正
委員 松浦 明人
委員 坂本 健二
委員 安藤 孝明
委員 坂本 正一
委員 横関 秋義

広報特別委員会

◎定員6名

- 委員長 長谷川吉正

◎監査委員

(議会選出1名)

- 副委員長 堀 文明
委員 松浦 敬治
委員 松浦 明人
委員 中川 祐司
委員 川原 正一

その他の委員会委員

坂本 正一

国民健康保険運営協議会

(4名)

- 委員 松浦 明人
委員 横関 道恵

一部事務組合議会議員

- 委員 川原 正一
委員 坂本 健二

みよし広域連合議会

(4名)

- 議員 加藤 義博
議員 堀 文明
議員 安藤 孝明
議員 長谷川吉正

東部火葬場管理組合議会

(2名)

- 議員 加藤 義博
議員 宮 賢司

徳島県後期高齢者医療

連合議会 (1名)

- 議員 横関 道恵



6月定例会は、6月6日から6月15日までの10日間の会期で開催しました。

この定例会では、平成23年度一般会計補正予算・特別会計補正予算、平成24年度一般会計補正予算・特別会計補正予算、条例改正や9件の専決処分承認などを審議し、いずれも原案の通り承認・可決しました。

一般質問には5人の議員が登壇して、中学校の武道教育や企業誘致などについて活発な質問を展開し、町の考えをただしました。

国保未受診者対策事業

ミニ健康講座を実施

国民健康保険に加入している40歳以上の被保険者は、平成20年度から「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、糖尿病等の生活習慣病に着目した健診及び保健指導が義務づけられています。

本町でも平成21年度から特定健康診査の受診率向上に向け、未受診者等対策事業を実施しています。この事業も3年目となりませんが、1年目の事業は、受診率4.6%アップ（98人増加）という成果を上げましたが、2年目は現状維持（受診者783人）に留まっています。今年には電話・ハガキによる受診勧奨と生活習慣病予防対策として、ミニ集会的な健康講座を予定しています。

また、保健事業として「国保健康づくり教室」も実施し、毎年約100名の方が参加しています。病気の早期発見はもとより、病気の重症化・慢性化を防ぐためにも年に一度は健診を受診することを周知し、自己の健康管理に努めながら健康意識の高揚を図るためにも関係各課と連携し、効果的な事業を進めていきたいものです。



トレーニングセンターでの健康づくり教室

補正

6月定例会に提案された平成23年度と平成24年度の各会計の補正予算は次の通りです。

【平成23年度 補正予算の結果】

会計名	補正額	補正後の予算額	
一般会計(第10号)	1億3,673万3千円	91億9,615万6千円	
特別会計	国民健康保険事業(第5号)	1億651万5千円	14億9,205万7千円
	簡易水道事業(第2号)	—	1億845万2千円
	公共下水道事業(第2号)	▲493万1千円	2億4,356万9千円
	後期高齢者医療事業(第2号)	▲796万1千円	1億5,832万5千円
	三加茂財産区(第2号)	28万5千円	39万6千円

【平成24年度 補正予算の結果】

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計(第1,2号)	1億815万2千円	75億6,754万3千円
国民健康保険事業特別会計(第1号)	246万6千円	13億7,545万3千円

西庄地区の交流拠点整備事業に70万円



平成22年4月に休校となった西庄小学校を交流の拠点にしようと、地元有志からなる「よいしよの会」(代表 平野重秋氏、会員約27名)が水車及び小屋を復元して、そば粉を挽いたり、ソバ打ち体験するなど、魅力ある拠点作りに取り組みます。その設計委託料に70万円。

工事変更請負契約の変更

昨年の台風12号で被災した三加茂地区の災害復旧工事2箇所において、想定以上に土留め工事の規模が広がったために、増額補正し、契約の変更を行います。詳細は次の通り。

- ◆「平成23年度林道施設災害復旧事業
台風12号災害 小祖谷三加茂線2号箇所」
契約の金額 436万2,750円増額
⇒1億568万7,750円
契約先 四国開発土木(株)
- ◆「平成23年度林道施設災害復旧事業
台風12号災害 五名上線1号箇所」
契約の金額 977万250円増額
⇒7,665万5,250円
契約先 (株)石本組



大宮神社前の水路

京伝地区の用水路改修に 1,930万円

農業生産基盤強化の一環として、昼間地区の小川谷土地改良区管理区域内用水路（京伝地区：大宮神社南側基幹用水路）の自然劣化、また集中豪雨による土砂の流出等で機能低下した箇所の用水路の改修を行い、水の安定供給と水田機能の向上を高めます。受益面積は33.5ha。工事予定地域における現地測量調査設計費は241万5,000円。工事請負費は1,688万5,000円。今年度は、延長約200mの工事を行う予定です。



古川若手会の皆さんと関西学院大学の学生【2年前の大楠まつり】

20〜50代の約40人からなる「古川若手会」（会長 平尾道司氏）が、加茂の大クスに隣接する空き家を無償で借り受け、財団法人・地域活性化センター（移住・交流による地域活性化支援事業）の助成金200万円や町の補助金50万円を

活用し、特産品の展示販売や交流ができる施設として改装します。大クスを訪れる観光客に町特産品のPRや、大学生や都会の人を迎え入れ、情報発信の基地にするなど、地域や町振興のために多目的に活用する予定です。

加茂の大クスの交流拠点 整備事業に250万円

滝下地区の用水路改修 工事に1,500万円

農業生産基盤強化の一環として、三好南岸土地改良区管理区域内（滝下地区）の用水路でコンクリートの自然劣化や用水路脇の岩壁が崩落し、水路を破損して機能していない箇所があります。この部分の改修を行い、水の安定供給と水田機能の向上を高めます。受益面積は168ha。用水路改修工事の延長約50m。測量調査設計費に225万円。工事請負費は1,275万円です。



南岸改良区

陳 情

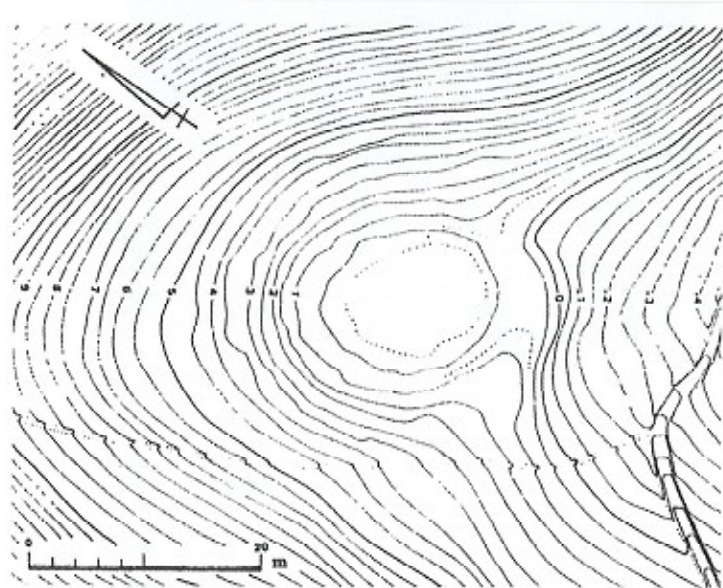
陳 情 の 名 称	代 表 者	審 査 結 果	
外国資本による土地買収を制限する法整備を求める意見書決議の陳情書	外国資本による土地買収を制限する法整備を求める徳島の会 代表 米田 未子	採 択	全員賛成
人権救済機関設置法案に反対する意見書提出についての陳情書	人権救済機関設置法案に反対する徳島の会 代表 米田 未子	継続審議	全員賛成

東みよし町議会では、産業建設、教育厚生、総務の3常任委員会を設置しています。本会議から付託された議案などを6月7日、8日、12日に開催された各常任委員会で活発に審議しました。その主な内容を報告します。

教育
厚生

岩 神古墳測量に10万5千円 本格的な調査のために

岩神古墳は、丹田古墳 50mに位置します。一時の対岸の山腹、標高約3 土地所有者の名前をとって古田山古墳と称されてきました。墳形は円形で直径約20m。盗掘の痕跡も認められず、現状を保っています。国、県に本格的な調査を依頼するため、基準点の計測を行います。

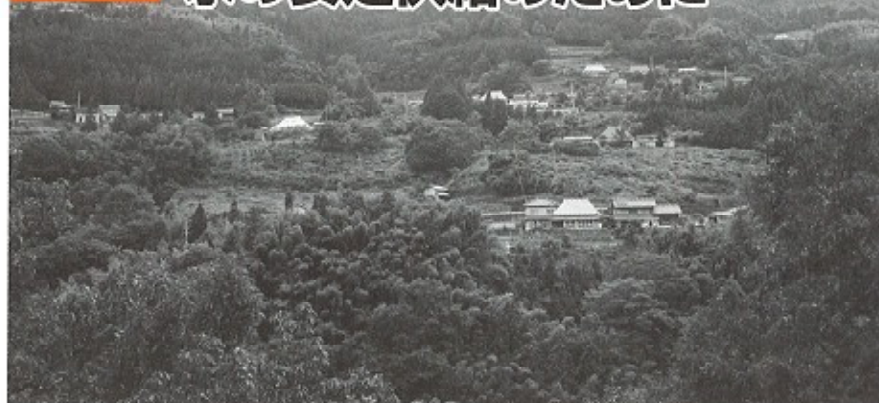


岩神古墳の調査図

て古田山古墳と称されてきました。墳形は円形で直径約20m。盗掘の痕跡も認められず、現状を保っています。国、県に本格的な調査を依頼するため、基準点の計測を行います。

産業
建設

畑 地灌漑用送水管整備 水の安定供給のために



山間部の男山地区における灌漑期等の水の安定供給が行なえるようにするため、灌漑用送水管整備を行い、農作物の生産意欲、所得向上を図り、地域活性化を目指します。受益面積は5・6ha。

男山集落

産業
建設

林 業専用道宮本支線の開設工事 作業効率の向上に4,500万円

現在、三加茂宮本地区にある林道宮本線は行き止まりであるため、通行に不便をきたしています。そこで、今回林道宮本線を林道小祖谷三加茂線に接続する開設工事を行い、木材の切り出しなど運搬作業に役立てます。延長900m、幅員3m。事業費は4,500万円。財源はすべて国の補助金です。



林道宮本線

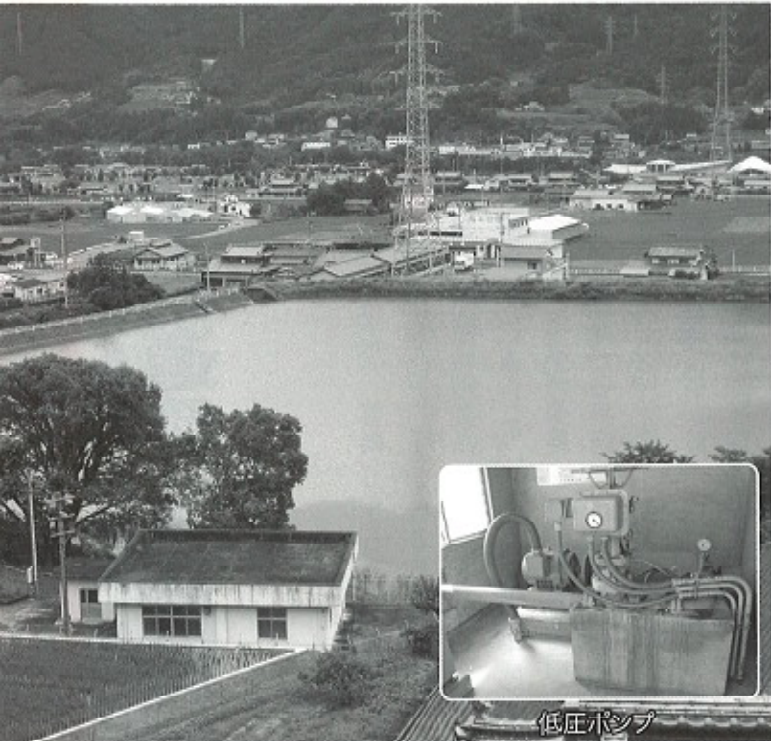
教育
厚生

加 茂小学校滑り台 新設に56万円

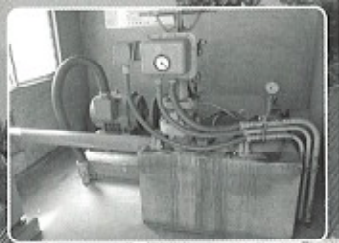


壊れた滑り台

加茂小学校運動場南の小山斜面に設置している滑り台は、隣接して設置している「ランコ」とともに、子供たちにとっても人気があります。しかし、現在滑り台は、金属の腐食が進み、またローラーも老朽化し危険なため使用を中止しています。今回、この滑り台を撤去し、新しく設置する予定です。



西の池



低圧ポンプ

産業
建設

低圧ポンプ更新に550万円 安心した作物生産のために

農業生産基盤強化の一環として、昼間足代土地改良区で管理している足代西の池揚水機場の揚水機(低圧ポンプ1基)が経年劣化により機能低下が著しく、灌漑期での水の供給に支障をきたしている状況です。ポンプの更新を行うことにより、

安定した水の供給を行い、安心して畑地作物の生産が行えるようになります。受益面積は112ha。揚水機(低圧ポンプ1基)の更新費用は550万円。(町負担は426万円。3,000円。昼間足代土地改良区負担は123万円7,000円。)

教育
厚生

東山公民館裏法面吹付工事 山腹崩壊防止に156万円



東山公民館裏の山腹

昭和50年に建設されたから37年が経つ東山公民館。公民館の裏手に急傾斜の山肌が接近しているため、長年除草作業に苦慮していました。山腹崩壊や除草作業の軽減を兼ねて、コンクリートの吹付工事を行います。

教育
厚生

非常用照明予備電池取り替え 6施設の安全のために80万円

町内の電気業者で運営する「東みよし町消防設備保守協会」は、年2回(2月、8月)町建築物の保守点検を行っています。2月の点検時に不備が見つかったため、加茂公民館、三庄公民館、西庄公民館、大藤公民館、歴史民俗資料館、町立体育館の非常用照明予備電池を新しい電池と交換します。



非常用照明予備電池

産業
建設

集会所移転等に388万円 光北集会所と住宅2棟

県道丸亀三好線のバイパス工事(土砂崩落箇所をさけるため、2000年橋下流300m地点から対岸に橋梁をかけ、町道増川線に接続。道路の改良工事を行い、県道自動車前の県道鳴門池田線に接続)に伴い、昼間光北集会所と町宮光北住宅2棟が路線にかかるとなりました。388万円は、光北集会所の移転による新築設計委託料と住宅2棟の取り壊し費用です。



光北集会所と町宮住宅

教育
厚生

公民館駐車場の舗装修繕 2公民館の舗装に174万円

中央公民館敷地内のアスファルト舗装の駐車場は、地面が落ち込み段差ができて、歩行者が歩きづらい状態です。段差の解消や雨水の水はけを良くするため、今回275㎡のアスファルト舗装をします。また、三庄公民館の前庭の一部284㎡をコンクリート舗装します。



修繕される駐車場

下水道等環境問題特別委員会

委員長 中川 祐司

6 月13日(水)、委員
会室において、下

水道等環境問題特別委員
会を開催いたしました。
三好地区の下水道事業
は、平成11年度から平成
23年度末までの13年間
で、総管路延長は31.6
km。現在の事業計画区域
における面整備率も87.
0%。また、加入率につ
いては、供用開始対象者

下水道工事



751戸に対し、加入者
は466戸で62.1%の
接続率となっております。
使用料は、平成23年度で
2,800万円となっております。
三好地区の放流水質につ
いては、法律上の水質は
安定的にクリアできてい
ることです。

事業計画区域の拡大

生ごみの水切りを

昨年度のアンケート結
果をもとに、より効率的
な管渠布設を推進するた
め認可事業計画区域の拡
大を予定していること
とで、委員会の承認を受
けて6月末〜7月上旬の
告示、7月上旬県への正
式な協議、申し出とその
回答、7月下旬以降の設
計発注、工事発注となる
予定です。事業計画区域

最後に、家庭から出る
可燃ごみの中に、紙や水
分を含む生ごみが多く
なっており、水を蒸発さ
せるために焼却炉の燃料
費をかなり消費してしま
うようです。生ごみは十
分水切りをしてもらい、
紙は細かな分別をして資
源ごみに出してもらいな
ど、継続的な啓発活動が
必要と考えていること
とです。



吉野川堤防建設促進特別委員会

吉野川堤防建設促進特別委員会

委員長 榎 山 幸 一

さ

る、6月
26日、委

員会室におい
て吉野川堤防
建設促進特別
委員会(拡大委
員会)を開催
し、国土交通省
徳島河川国道
事務所 赤澤副
所長や担当職
員から加茂第
二堤防事業に

ついての説明を受けま
した。その主な内容を報告
いたします。

■770億の全体事業費
のうち、今年度は1億の
事業費の配分がされてお
り、夏以降の地元説明会
の開催、幅杭の設置、用地
測量として来年度から用
地買収といった流れで事
業を進めていく。

■整備計画は概ね30年と
し、計画規模は、戦後最大
流量を記録し、甚大な浸
水被害を発生させた、平
成16年10月台風23号と同

規模の洪水に対し、吉野
川の氾濫による浸水被害
を防止することを目的と
している。整備区間は、第
1工区を稲持谷の吉野川
上流付近から稲持谷ま
で、第2工区を稲持谷か
ら高島下流、第3工区を
高島下流から加茂谷中筋
橋までの4.5km。

■地元説明会について
は、地権者が300人ぐ
らいになるので、何回か
にわけて行う。用地買
収については、幅杭を打
設し用地測量を行い、理解
が頂けるのであれば、来
年度より第2工区から進
めて行きたい。また、堤外
地については、買収はで
きないことを事前にご承
知願いたいと説明があり
ました。

最後に、高島の小又の
整備や臺地・埋蔵文化財
等の件については、今後
の協議とし特別委員会を
閉会しました。



屋間小学校南校舎屋上



加茂小学校



加茂児童館



建設中の足代小学校体育館



屋間児童クラブ

町内視察

教育厚生常任委員会

委員長

松浦 明人

7

月18日に町内の教育厚生常任委員会

所管の施設の一部を視察しました。学校関係では、各学校の校長先生に、また、各施設では、担当課

長や施設長から現況報告をしていただきました。

視察後、各施設の検討を行い、まとめた結果を報告書として町当局へ提出しました。

山形県遊佐町議会から行政視察

7月20日(金)、山形県遊佐町議会 総務厚生常任委員会委員8名が吉野川ハイウェイオアシスの運営等の研修のため来町しました。遊佐町にハイウェイオアシスを建設するうえで、先進地の取り組みを調査、研究しているとのこと。皆さん熱心に研修をされていました。



遊佐町議会からの行政視察

町村議会議員研修会

5月18日(金)、第21回町村議会議員研修会が美波町コミュニティホールで開催されました。まず、ジャーナリストの長谷川幸洋氏の「激動する政局の行方」についての講演を、続いて、元全国都道府県議会議長会議事務局調査部長の野村 稔氏の「地方議会の運営と改革」についての講演を聞きました。混乱する政局や議員活動の話題を引き合いに出され、参加者全員熱心に聞き入っていました。



徳島県町村議会議員研修会

平成23年度

吉野川オアシス決算 2,296万円の赤字

平成23年度の吉野川オアシス(株)の決算報告が6月の定例会で報告されました。経済の低迷などにより、昨年に続いての赤字決算となっています。売上額は6億623万円(昨年より921万円の減少)で、経常損失2,296万円(昨年より490万増の損失)の赤字となっています。特に、平成23年度は損失が大きいため、町へ支払う使用料1,800万円を800万円減額し、1,000万円となりました。使用料の減額がなければ、3,000万円を越える赤字決算となっていました。オアシスがオープンしてから13年が経ちますが、初期の儲けをこの2年間で使い果たしたことになります。今後、赤字を出せば、資本金を食いつぶすこととなります。これまで以上の事業形態の見直しやコスト削減などに取り組み、社員一丸となって二層の営業努力が必要だと思われれます。



吉野川ハイウェイオアシス

5 議員

10項目の質問を行い、町の考えをたどしました。

まちの考えを問う

震度6強に備える対策は

町長 耐震に対する認識を持っていたら



ほしかわ よしまさ
長谷川 吉正 議員

宅の耐震診断と耐震修繕について、56年以前の木造住宅の中で、耐震診断を受けている軒数は、④耐震修繕をされている住宅の軒数は。

総務課長

ら、昭和56年が分岐点となっているようです。③本町の昭和56年度以前の建物は、木造3、625棟、鉄筋コンクリート造89棟、鉄骨造443棟、その他、ブロック造等で1,367棟となっています。木造住宅の耐震診断については、平成17年度事業開始より平成23年度までの7年間に125戸行っており、このうち耐震性があると認められた戸数はわずか4戸で、3・2%となっております。④木造住宅の耐震改修については、耐震診断を行った結果、評点が0・7未満を1・0以上に補強するものが対象となり、実績は、平成18年度2戸、平成19年度、22年度各1戸ずつで、計4戸となっております。

①現時点では、震度6強の想定というのではありません。現在想定しているのは、平成16年に県が出した予測値のままで、死者10名、負傷者76名、避難者599名、全壊家屋115棟、半壊家屋482棟となっています。

長谷川

高知大学
の岡村教授

(内閣府中央防災会議委員)の話では、震度7で2分から3分間震えると、昭和56年以前に建設された木造建築については、約90%以上が全壊すると言われていました。①本町においては、震度6強での災害予想はしているのか。倒壊家屋数、もし死亡者が発生する場合の想定は。②昭和56年以前と以後の倒壊家屋の数が違ってきていますが、56年がなぜ分岐点になっているのか。③震災対策としての、住

建設課長

②建築基準法は昭和56年に新耐震と呼ばれる大幅改正が行われ、現在の耐震診断や改修事業は昭和56年5月31日以前に着工された建築物を対象として行っていることか

長谷川

耐震診断
も耐震改修

も少ないことがわかりました。耐震診断には、自己負担が3,000円必要ですが、耐震改修への補助はどうなっていますか。県内の市町村で、耐震診断料の自己負担3,000円の減額補助を実施している所もありますが、本町も補助を考えませんか。

町長

耐震診断
の自己負担

て評点が0・7未満を1・0以上にする改修工事の場合、補助対象工事費用、上限が90万円に対し県と町で60万円の補助を受けられ、また、所得税等の特別控除も受けられます。



地震で倒壊した家屋

柔道授業の安全対策は

学校教育課長 段階的に指導を行う

長谷川

今年度から、中学校の体育授業の中に武道教育として柔道等がされるようになっていきます。三加茂中学校では、柔道を選択していますが、テレビ・雑誌等によると、中学校、高等学校の柔道事故の死亡件数として、1983年から2010年の28

年間に114人の方が死亡され、重症患者の方が285人出ていると言われていました。中学校の授業で安全対策としてどのようなことがされているのですか。

学校教育課長 柔道を必修科目に選択しているのは三加茂中

学校で、実施予定は11月以降です。1年生と2年生で授業時間は10時間程度。実施場所は、現在柔道部が借りています柔道場を借りて行う予定です。安全対策については、ほとんどの生徒が初心者であるということ踏まえ、段階的な指導を行います。1年目は、1、2年生とも礼儀作法、基本動作、固め技の指導のみとし、投げ技の指導は行わない。また、固め技は押さえ技のみを指導する。次年度からは、受け身の技術に依りて順次投げ技の練習をしていきます。柔道の指導をする先生が初段の有段者であり、今まで県の講習会にも参加しています。また、万一事故が起った場合を想定として、授業実施までに事故対応マニュアルを作成して事故等に対応していきます。



柔道の練習

一般質問

地目変更の増加件数は

税務課長 毎年数件から10件程度

長谷川

①果実等を植えることにより、宅地から農地並み課税に変更されるといような話を聞きますが、その場合の税率、金額はどのくらい変わるのですか。②過去5年程度で現況地目変更をした件数は、現況地目変更によって町の固定資産税の減収は。

税務課長

①宅地に農産物、果樹などを植えて現況地目を変更している場合が多数あります。地域や宅地の標準額、負担水準によつてはらつきがあります。農地を比較して一例挙げる

と、面積100㎡の場合、課税標準額が240万円の宅地を畑に現況地目変更した場合、畑の課税標準額が8,200円になる場合があります。これを税額に換算してみますと、宅地の場合が3万3,600円、畑の場合が114円。当然ばらつきがありますので、一概にこの額というわけではありません。②統計を取っていません。③現在数値等はわかりませんが、毎年、数件から10件程度申し出があります。なお、この申し出に対しては、現地を確認し、明らかに農地であるということを確認して、現況地目変更を行っています。



地目変更した土地

総合センターの建設を

町長 今後の計画の中に入れていく



よこひろ 横関 道恵議員

どうですか。

町長

マザーズ
ハローワー

クですが、これは厚労省
関係の仕事ですので、県
当局等も含めて、今後設

置に向けてお願いをする
方向でい
きたいと
思います。
避難場所
については、今総
務課を中
心に、町
内に数カ
所ありま
す避難場
所として
の指定地
を改修や
備蓄とい

横関道

町民の大
切な命を守

り、安全・安心して暮らして
いける環境づくりが必
要と考えます。今後の未来
を見据えての観点から
①乳幼児の健康診査とか
集団健診等の検診専用の
施設 ②女性が身近に気
軽にいつでも相談できる施
設 ③町内にマザーズハ
ローワーのような施設
④今後、東南海・南海地震
等の災害に備えた避難場
所など、多目的に使える総
合センターを検討しては



乳児健診

今後の町政の取り組みは

町長 住環境の整備を計画・推進する

横関道

町長
の4年

の任期もはや2年が
過ぎました。折り返
し地点となり、また
町長は東みよし町に
なり6年間町政の
リードをしていられ、
多くの実績等を残さ
れてきたと思いま
す。これまでの実績
とか、また今後町政
をどのように計画し
推進していくのかを聞き
ます。

町長

住環境の
整備をすつ

と念頭に置いて施策を進
めています。合併後、行財
政改革・将来に向けての
基金づくりを進めてきま
した。また、子供たちへの
環境整備、医療費の無料
化の実施、今後におい
ても子供たちに1丁関係機
器の整備をどんどん進め
ていきたいと思えます。
さらに、安全と安心とい
うことで道路について



かわいい子どもたち

も、利便性や避難、救助に
必要な道路を整備してき
ました。消防詰所も4カ
所改築し、消防自動車も
10台余り買い換えまし
た。災害に対する孤立解
消のためにヘリポートの
設置等や避難所の充実も
進め、文化、スポーツを含
めた公園の整備といった
中で、まちづくりを目指
していきたいと考えてい
ます。安全・安心で心豊か
に生活できる空間、住環
境を整えば、将来の夢を
持っていただけと思ひ
ます。

武道授業の安全対策は

教育長 安全・安心な授業を展開する



なかがわ ほうじ 中川 祐司議員

中川
① 文部科
学省の指導

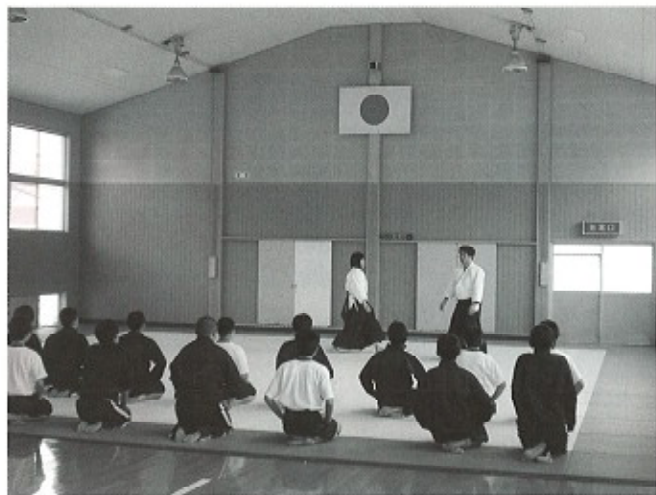
で、本年4月から中学校の保健体育の授業において武道、ダンスの必修化がなされ4月からスタートしました。②三好中学校が合気道を選択した理由は、どこで授業者は、どうの方がしているのか。③安全対策について、三加茂中学校の柔道はマニュアルを提出しているということですが、合気道の対策は作られていますか。

武道の学習を通じて我が国固有の伝統と文化についてより一層触れることができるようにすることということで武道が必修化されました。②三好中学校に専門的な指導をする教員がいないということ。合気道の有段者が校区内において、指導がお願いできるということを選択したと聞いています。場所は、学校に隣接している柔剣道場で行っています。指導者は、足代在住の高橋博志さんと体育担当教諭が協力して指導しています。③体育担当教諭と高橋さんの複数で指導しているの、事故等の対応については有効だと考えています。授業は、礼儀作法、受け身練習と段階的に進み、受け身がで

きなければ技へは進まないようにしているということ。安全対策マニュアル等については、まだ作られていません。

教育長

人生の基礎、基本を身につける義務教育において、日本人の心に内在する強さと優しさを持つ武道教育に今回視点が当てられたと思います。武道の学習を通して歴史や伝統文化を体験し、旺盛な気力と体力を養うとともに、礼法の実践を通して他人を思いやる心や感謝の心、そして日本の伝統的な行動規範を身につけることが大いに期待できます。武道必修化の背景をしっかりと踏まえ、我々指導者は武道の何をどのように伝えるのかという指導観をしっかりと持ち、安全・安心な授業を展開していきたいと考えています。



合気道の授業

学校教 育課長

①今回改訂された新学習指導要領では、

①今回改訂された新学習指導要領では、

①今回改訂された新学習指導要領では、

阿波加茂駅前に防犯カメラを

総務課長 24時間稼働のカメラを設置する

中川

全国の自治体なり商店街では、犯罪抑止の有効な手段また検挙のために防犯カメラの設置が進んでいる状況です。そんな中、JRの阿波加茂駅が先般リニューアル・オープンし、運営しているさくら広場振興協議会から防犯カメラの設置要望書が出されたと聞きます。交流の拠点ですから、犯罪を抑止するためにも防犯カメラを設置したらいいのではないかと思います。要望に対してどのように対応していますか。

三加茂庁舎からJRの阿波加茂駅沿線で、小学生から高校生を標的に出没しています。さくら広場振興協議会からカメラの設置要望が本年2月に本町及び議会に対して提出され、このような状況を考え、24時間稼働で、画像も保存期間が1週間程度の上書き方式カメラを設置する予定です。



阿波加茂駅

総務 課長

平成23年に9件寄せられた三加茂地区の不審者情報のうち4件が

平成23年に9件寄せられた三加茂地区の不審者情報のうち4件が

廃屋や廃校を活用した サテライトオフィスの誘致を

産業課長 積極的な誘致活動を展開していく



まつうら あきひと
松浦 明人 議員

関する条例を整備するなど企業誘致に対する積極的な姿勢をとっています。その現状と今後の展望はどうですか。

松浦明

町は昨年、企業誘致に

産業課長

大手企業への訪問活動

を予定しており、また太陽光発電についても企業より提案の話

産業課長

本県山

活かして、たとえば町内の廃屋にIT企業のサテライトオフィスなどの誘致を図り、毛田小学校など廃校を活用した企業誘致策を考えてはどうですか。



廃校を活用した企業誘致を(毛田小学校)

松浦明

本県の良好な通信インフラを

もありませんが、インフラなどの整備状況を考えれば既存企業の事業強化を図ることが現時点では効果的とも考えています。

交流を始めたところで、企業誘致は若者の就業機会確保なども見込めるため積極的に誘致を行いたいと考えています。また廃校の活用策についてはコールセンターとしての活用などを考えており、今後は毛田小学校についても提供候補施設として調査を進めていきます。



地産地消で林業の振興を(伐採作業状況)

松浦明

農業の振興

には経営規模の拡大と農地集積による効率化が不可欠だと思いますが、これについて行政としての取り組みはどうなっていますか。

産業課長

経営規模の

拡大に取り組まれている農業生産法人やJA及び認定農業者

の方々に対して、町として農地の利用集積のための情報収集や提供などの面で協力を図りたいと思っています。同時に販路についても積極的に開拓に協力していきたいと考えています。

松浦明

林業について、地元

産木材の活用策とその実績および今後の計画はどうなっていますか。

産業課長

地元産木材の住宅補

助制度があり、平成23年度については3棟の予算措置に対して実績も3棟となっており、今後は補助枠を拡大したいと考えています。また、基盤整備として広域林道整備や作業道の開設など、地元森林組合などと協力して木材の供給拡大に努めていきたいと考えています。



農地集積による効率化(中庄の農地)

加茂第2堤防の進捗状況と町道の改良計画は

建設課長 南北道路の早急な整備計画が必要



加茂 文明議員

堤

加茂 第2堤

防事業の進捗状況と今後の予定はどのようになっていますか。

建設課長

加茂 第2堤

防（加茂地区）については、早期着工に向けて国に対しての要望活動を展開してきました。当面のスケジュールとしては、6月下旬に国交省による議会説明会を開催。8月には地元説明会を開催し、用地幅杭の設置、用地調査に入る予定です。

堤

堤防建設に伴う国交

省との合併工事も含めた町道改良計画の基本方針はどのようになっていますか。

建設課長

堤防の建設に伴い南側に幅員7メートルの2

堤防の整備等を実施する区間



築堤計画平面図

加茂第2堤防築堤計画平面図

車線道路を計画しています。堤防と一般農道の間があまりないところについては、一般農道を利用する区間もあります。また、加茂地区全体の道路計画の基本的な考え方としては、堤防に伴う新設改良道路を含め、東西の幹線道路として町道加茂

中庄線、国道19号線、県道三加茂東祖谷山線、町道三加茂農免線等があります。これらの幹線道路に接する南北道路等の整備計画を早急に検討する必要がありますと考えています。

請願・陳情の出し方

みなさんから議会に要望などを伝える方法として文書の提出があります。法律に定められた住民の権利です。私たちの町を住みよい町にするために請願・陳情をご利用ください。

(内容)

みなさんの要望・願いを請願・陳情として議会に提出してください。原則として自治体（東みよし町）の権限内の内容にしてください。

(様式)

請願には二人以上の紹介議員が必要ですが、陳情には必要としません。宛先を議長として議会事務局へお届けください。

不明な点は、遠慮なく議会事務局にお問い合わせください。

☎0870-33-8221

訂正とお詫び

議会だよりNo.24号に誤りがありました。18ページ「東みよし町の元気なグループ『ジョイフルレスリングクラブ』」の紹介の中で、川原広夢君と記載していますが、川原大夢君の間違いでした。訂正し、謹んでお詫び申し上げます。

議会を傍聴
しませんか

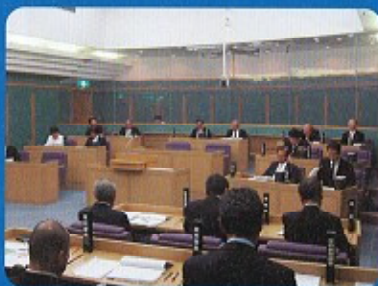
皆さんが選んだ代表が
議場でどんな発言をして
いるのか自分の目と耳で
お確かめください。

どうぞお気軽にお越し
ください。

定例会は年4回(3月・
6月・9月・12月)に開
かれます。

日程・手続き等は議会
事務局へお問い合わせく
ださい。

TEL 82-6317



次の定例会は
9月中旬です。

テレビ放送を予定しています。

まちの



●シリーズ16●

元気な

東みよし町のグループ

やまももクラブ (キッズスポーツ教室)

東みよし町総合型スポーツクラブ「おおくすクラブ」には、太極拳やフラダンスなど12の定期教室があり、幼児から70歳代まで約300名の会員が元気に活動しています。その中のキッズスポーツクラブ「やまももクラブ」を紹介します。

毎週日曜日、幼児・児童とその保護者約80名が参加。運動ぎらいをなくし、楽しみながら体力をアップさせることはもちろん、注目すべきは、それぞれの子どもたちの成長に合わせ考えられたプログラムです。全国で活躍されているコーディネーショントレーニングの第一人者、徳島大学大学院荒木秀夫教授に直接指導を受けたスタッフが勉強を重ね、熱心に指導しています。

ボール運動やなわとび、ケンステップや鬼ごっこ…。暑い体育館の中で子ども達は笑顔で元気にかけまわっています。誰からともなくかけられる気持ちのいいあいさつ。きちんと整理された靴や持ち物。私自身の子ども達にもこんなクラブに通わせてやりたかったなあ…と思いつつ、何か清々しい気持ちで体育館を後にしました。興味のある方は、是非一度体育館をのぞいてみてはいかがでしょうか?体験もできるそうです。



元気に活動する子どもたち



新体制の広報特別委員会
(後列右から2人目は加藤議長)

広報特別委員会

副委員長 堤 文明

▼6月26日に吉野川堤防建設促進特別委員会が開催され、加茂第2堤防建設事業の住民説明会に向けての事前説明がありました。堤防沿いの町道計画で再考をお願いしたい箇所がいくつかありました。

▼また、6月議会開催中に昼間小学校校舎耐震改修工事が入札され、4,966万5千円で尾本住建(株)が落札しました。工期は10月31日までの予定です。町内すべての保育所、幼稚園、小・中学校、児童館・児童クラブで、早急に建物の耐震改修が完了できるように願っています。

編集後記